

会員各位

JaSECT 関東甲信越地方会 代表幹事 鈴木 健一
 勉強会・企画支援担当幹事 倉島 直樹 安田 徹
 伊藤 徹郎 黒岩 清一郎 横塚 基

2026年度 第1回勉強会のお知らせ

この度、2026年度第1回勉強会を2026年7月4日(土)に開催する運びとなりました。今回も現地・Webによるハイブリッド形式での開催を予定しています。

本勉強会テーマは、「右心不全と肺高血圧治療について」です。

心臓手術において、右心機能の維持と肺動脈圧のコントロールは、手術の成否を分ける極めて重要な要素です。特に人工心肺の使用は、全身の炎症反応や肺血管抵抗の変化を引き起こすため、緻密な周術期管理が求められます。

前半の教育講演では『右心不全の評価と周術期管理』を主題としてご講演いただきます。後半のシンポジウムでは『肺高血圧・右心不全管理が重要となる臨床場面』補助循環、人工心肺離脱困難、小児体外循環、抜管後のNO療法の4つのテーマを取り上げ、臨床の第一線で活躍されている演者の先生方に、現場での具体的な取り組みや評価方法をご紹介します。

各演者からの貴重なご講演を通じて、日々の臨床実践にお役立ていただければ幸いです。ご多忙の折とは存じますが、ぜひ貴施設のスタッフの皆様にお声がけのうえ、多くの方にご参加賜りますようお願い申し上げます。

記

- I. 日時 : 2026年7月4日(土曜日) 13:30~16:20 (受付開始 13:00より)
- II. 開催 : 東京科学大学病院 歯学部特別講堂
- III. 参加費 : 会員・非会員 1000円 学生 無料
- IV. プログラム

進行：東京科学大学病院 MEセンター 高濱 拓
 倉島 直樹

- 教育講演：13:30~14:10 「右心不全の評価と周術期管理」(仮)
 国立研究開発法人 国立循環器病研究センター 手術部長
 前田 琢磨 先生
- シンポジウム：14:20~16:20 『肺高血圧・右心不全管理が重要となる臨床場面』
 演者
 埼玉医科大学総合医療センター 臨床工学部 葉 優寿 先生 (補助循環管理)
 湘南鎌倉総合病院 麻酔科 中村 優太 先生 (人工心肺離脱困難)
 国立成育医療研究センター 医療工学室 古賀 早也香先生 (小児体外循環)
 聖路加国際病院 臨床工学科 渡辺 竜徳 先生 (抜管後のNO療法)

V 会場案内：



D棟休日・時間外入口よりお入り下さい。エレベータで4階の会場までお越し下さい。